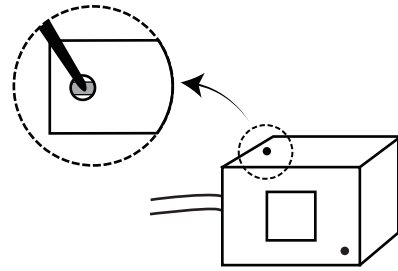


非常時のスクリーン操作

ワイヤレスリモコンの不具合・送信機紛失などでスクリーンの操作ができなくなった場合、右図のように受信機のスイッチによりスクリーンの昇降操作が可能です。



先端の細い物で図のボタンを押すとスクリーンが動きます。

- 1回押すとスクリーンが動き、2回目を押すとスクリーンが止まります。
- 3回目は、1回目と反対にスクリーンが動きます。
(これらの動作の繰り返しとなります)

注意

!

- 5分以上連続昇降動作をしますと、モーター内のサーマルスイッチが動き停止します。この場合は冷却の為にしばらく（30分）放置してから再操作してください。
- AV機器用の電源分配器（パワーディストリビューター）での電源供給は、他の機器からの電源ノイズが回り込み、受信機の誤動作を発生させる場合がありますので、ご使用にならないでください。
- スクリーンを取り付ける場合、インバーター蛍光灯及びインバーター蛍光灯本体機器の側には設置しないでください。インバーターから発生するノイズによって、動作不能になる恐れがあります。

取扱説明書について

この「取扱説明書」を汚されたり紛失された場合は、商品名をご確認の上、販売店までご連絡ください。この製品を譲渡される場合は、必ず次の所有者にこの説明書を添付して譲渡してください。

故障と思う前に

(1) 故障の内容と対策

故障かな?と思ったら、修理を依頼される前に次のことを確認してください。

(2) 故障の場合

修理が必要な場合は、販売店までご連絡ください。

故障の内容	原因	処置
スクリーンが作動しない	電源が接続されていない (ブレーカーがOFFになっている)	電源線が確実に接続されているか確認してください。 接続されている場合、ブレーカーがONになっているか確認してください
	受信機が接続されていない	接続ケーブルが確実に接続されていることを確認してください
	送信機の電池が切れている	送信機の電池を交換してください
	モーター内部の熱感知装置が働いている	しばらくすると自動的に復帰します
	アドレスの設定間違い	リモコンの送信機と受信機のアドレス設定が正しいか確認してください

廃棄

この製品を廃棄するときは専門業者にご依頼ください。また、廃棄業者にこの「取扱説明書」もご提示ください。

保証書

品名・形式
ES対応ワイヤレス
リモコンセット

ESIR IV

保証期間
ご購入日より

1年間

お名前

お客様

販売店

ご購入日

ご住所 〒

ご連絡先

202500903

KIC 株式会社 ケイアイシー

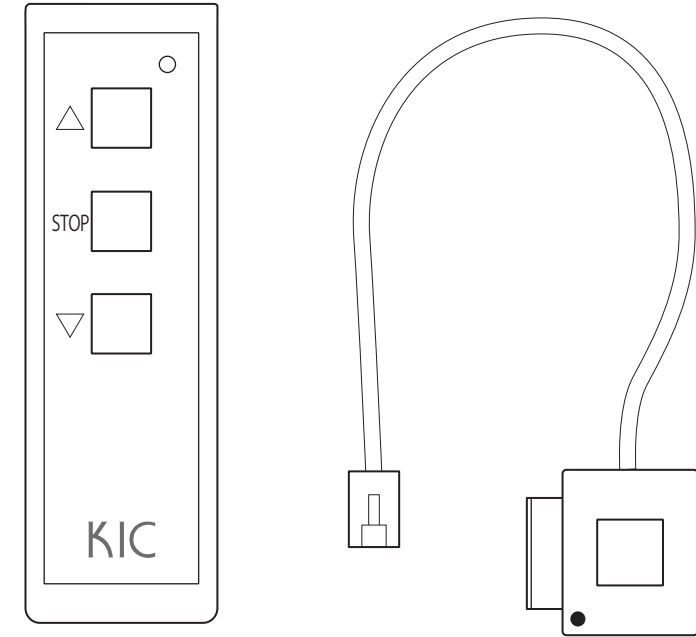
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-28-11
TEL 03-3357-4839 (代)
<https://kic-corp.co.jp/>

販売店名

KIC
KIC CORPORATION

取扱説明書

ESIR IV (赤外線リモートコントロールユニット)



この度はお買い上げいただきありがとうございます。

安全に使用していただく図記号の説明

ご使用になる前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。この製品は改良のために、仕様を変更する場合があります。このため、同一製品においても「取扱説明書」の記載内容が異なる場合がありますので、製品ごとの「取扱説明書」を混同して使用しないでください。

- ⚠ 記号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。
- 🚫 記号は禁止事項を表しています。
- ! 記号は行為を指示することを表しています。

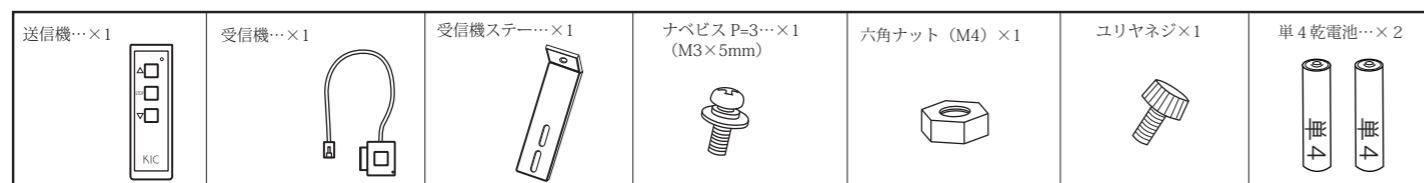
<p>警告</p>	!	<ol style="list-style-type: none"> 1. 取り付ける場所の強度を十分に確認し、しっかりと固定してください。落下の危険があります。 2. すべての取り付けが完了後、電源線を接続してください。 3. 電源線を接続した状態で作業しないでください。感電の危険があります。
	🚫	<ol style="list-style-type: none"> 1. 部品、製品を分解しないでください。落下・感電の危険があります。 2. 無理な力を加えないでください。本体、スクリーン面が落下する危険があります。

株式会社 ケイアイシー

ESIR IVの取り付けを行う方へ

付属品の種類・数量の確認

梱包を開き、次の付属品がそろっているかを確認してください。
万一、足りないものがある場合は販売店又は当社営業担当者まで、お問い合わせください。



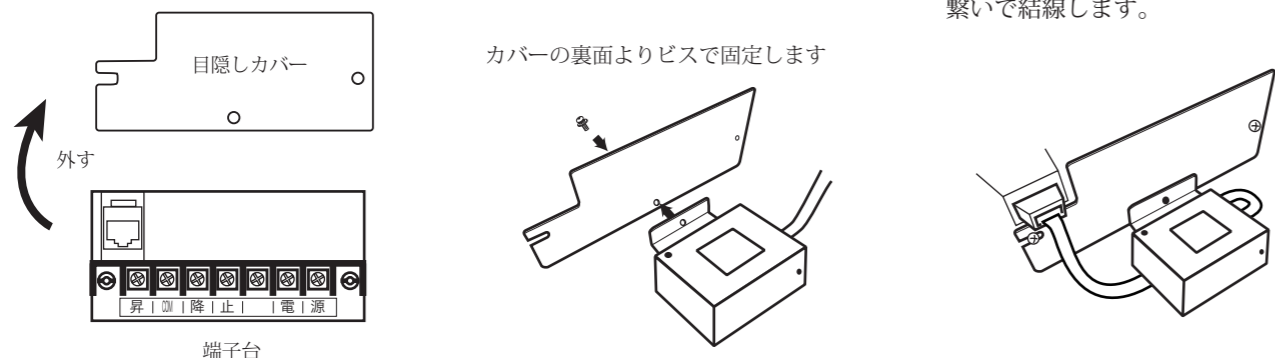
受信機の取付方法

※ESの場合は、取付方法①・②で取付可能
ESFの場合は、取付方法②で取付可能

注意 必ず電源線を外して作業してください

取付方法①

- スクリーン本体にある端子台の目隠しカバーを外してください。
- 付属のビスを使い、受信機を目隠しカバーに取り付けます。
- 受信機を取り付けた目隠しカバーをスクリーン本体に戻し、コネクタを繋いで結線します。



取付方法②

- 受信機と受信機ステーをナベビス P=3で固定してください。
- 受信機ステーをスクリーンケースに固定してください。下図1の商品にあった固定方法をご使用ください。

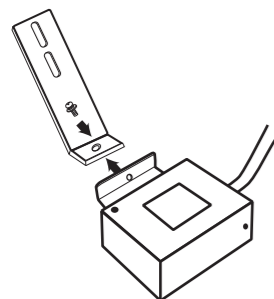
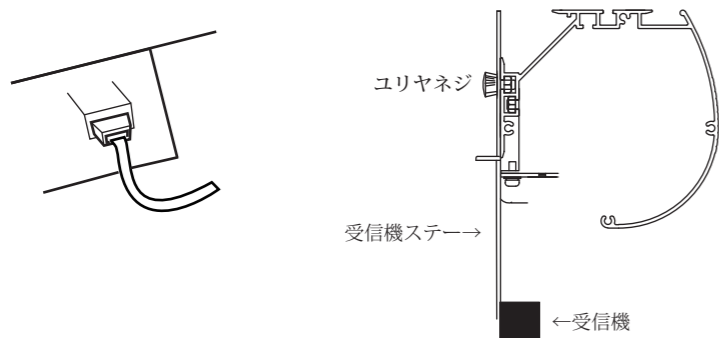


図1

ES(120インチまで)	<ul style="list-style-type: none"> 天井への設置の場合 ケース背面(正面左側)の取付プレートを左端に移動させ付属のユリヤネジで受信機ステーを固定する 壁面への設置の場合 取付方法①にて取付してください。
ES(121~165インチまで)	付属の六角ナット、ユリヤネジを使用してケース背面(正面左側)に受信機ステーを固定する
ESF(100インチまで)	ケース背面(正面左側)に取り付けている六角ナット、ユリヤネジを使用して受信機ステーを固定する
ESF(101~150インチまで)	付属の六角ナット、ユリヤネジを使用してケース背面(正面左側)に受信機ステーを固定する

- 受信機のコネクタを繋いで結線します。

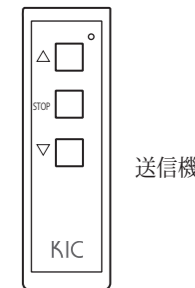


送信機の使用方法

注意 電池を入れる際に、△・STOP・▽ボタンを押しながら入れないでください
アドレスが変更されてしまいます

送信機に電池を入れてください。

- スクリーンを使用するとき
スイッチの『▽』ボタンを押してください。スクリーン面が設定された位置まで下降し停止します。
- スクリーンを収納するとき
スイッチの『△』ボタンを押してください。スクリーン面が上昇し収納されて停止します。
- スクリーンを停止するとき
スイッチの『STOP』ボタンを押してください。スクリーン面を任意の位置で停止できます。

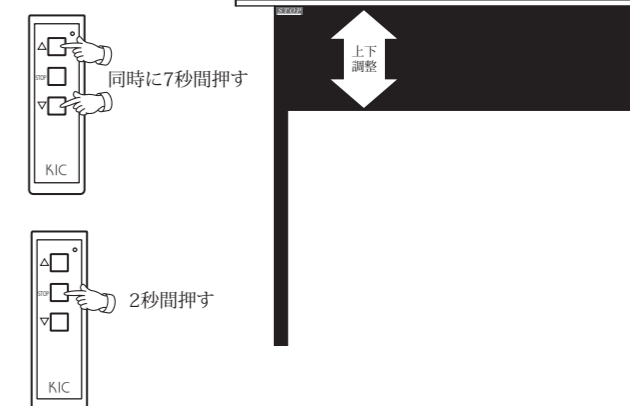


スクリーン面停止リミッター調整方法

スクリーン面停止位置の調整は、工場出荷時の設定位置(STOPマーク)よりも上昇させた位置にのみ調整が可能です。
工場出荷時より下降させた位置への調整は出来ませんのでご注意ください。

※初期設定の停止位置が推奨使用位置です。

- スクリーン面を一番下まで下げます。
- スクリーンを設定モードにします。
右図のように△(上昇)と▽(下降)のボタンを同時に7秒間押し続けます。スクリーン面が小さく上下に一度だけ動きますと設定モードになりますので、ボタンを押すのを止めてください。
- 設定したい位置にスクリーンを移動します。
△(上昇)と▽(下降)のボタンを使って、目的の高さにスクリーン面を合わせます。
- スクリーン面の位置を記憶させます。
スクリーン面が目的の位置で止まっているのを確認し、STOPボタンを2秒間押し続けます。スクリーン面が小さく上下に一度だけ動きますと設定の記憶が完了しましたので、ボタンを押すのを止めてください。

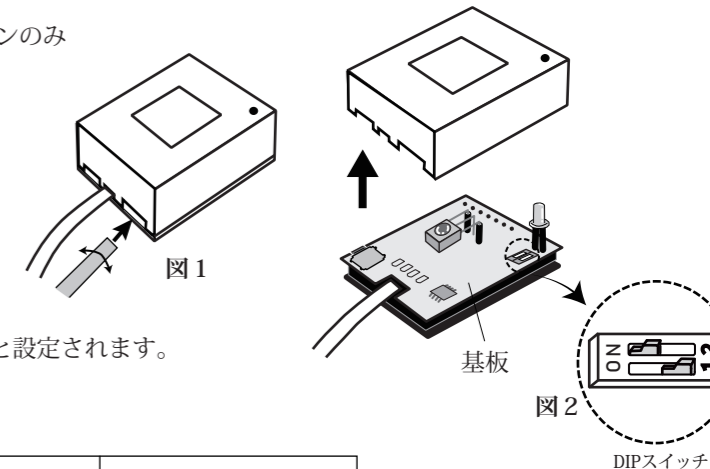


アドレス設定

(工場出荷時はアドレス1に設定済)

受信機と送信機のアドレス設定をすることで、特定のスクリーンのみ動作させることができます。
アドレスは3つまで設定できます。

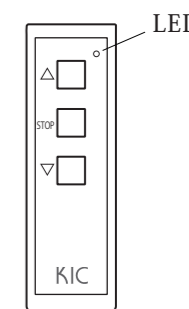
- スクリーン本体と受信機を接続しているコネクタを外してください。
- 図1のように受信機のカバーを取り外します。(マイナスドライバー等の平たい物で取り外せます)
- 図2のDIPスイッチで受信機のアドレスを設定します。
DIPスイッチの凸(図の濃色部)を図の位置に移動すると設定されます。凸部は先端の細い物で動かしてください。移動後、カバーを取り付けてください。



アドレス 1 (工場出荷時)	アドレス 1 (工場出荷時)	アドレス 2	アドレス 3

- 送信機のアドレスを設定します。
送信機の電池カバーを外し、電池1個を取り外します。下記手順を行ない、電池を戻したら設定されます。設定が完了するとLEDが点滅します。

アドレス 1 (工場出荷時)	△ (上) ボタンを押しながら電池を入れて3秒間押ししておく
アドレス 2	STOP (中) ボタンを押しながら電池を入れて3秒間押ししておく
アドレス 3	▽ (下) ボタンを押しながら電池を入れて3秒間押ししておく



- スクリーン本体と受信機をコネクタで繋いでください。